

**製品名: COUP TF1 (17W3) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe09261**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF,FC   |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |   |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:200-1:500 |
| 分子量  | 46kDa   |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | NR2F1  |
| 別名           | COUP-TF1; EAR3; ERBAL3; NR2F1; NR2F2; Nuclear receptor subfamily 2 group F member 1; SVP44; TCFCOUP1; TFCOUP1; |
| 遺伝子 ID       | 7025.0   |
| SwissProt ID | P10589   |
| 免疫原          | ヒト COUP TF1 の合成ペプチド  |

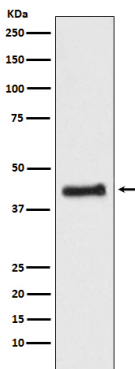
## 背景

Coup (ニワトリ卵白アルブミン上流プロモーター) 転写因子は、卵白アルブミンプロモーターに結合し、別のタンパク質 (S300-II) と連携して転写開始を刺激します。5'-AGGTCA-3'モチーフの直接反復配列と回文配列の両方に結合します。LHCG の転写活性を抑制します。 Coup (ニワトリ卵白アルブミン上流プロモーター) 転写因子は、卵白アルブミンプロモーターに結合し、別のタンパク質 (S300-II) と連携して転写開始を刺激します。5'-AGGTCA-3'モチーフの直接反復配列と回文配列の両方に結合します。LHCG の転写活性を抑制します。

## 研究分野

-

## 画像データ



HEK293 細胞溶解物中の COUP TF1 発現のウェスタン プロット解析。